

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	73	事業名	河川維持修繕事業	担当部課	建設部土木課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無		7-3-1 河川維持費	
	事業開始の背景、経緯等	市内の河川、水路に繁茂する草木や堆積する土砂が河川の流れを阻害する恐れがあるため、定期的に草刈り、浚渫を行う必要がある。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可		(両者と協働不可の場合はその理由) 市民・民間事業者との協働の余地がない事業であるため。		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市が管理する河川、水路等の維持修繕(草刈り、浚渫)を行う。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市が管理する河川、水路				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 河川内の草刈り、伐採及び浚渫を行うことにより、河積阻害を未然に防ぎ、流下能力を確保する。				

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	事業費(A)	千円	予算	27,152	28,410	45,114	51,008	49,118
			決算	27,225	24,288	41,473	47,788	
人件費(B)	千円	決算	3,972	4,994	4,928	4,669		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	31,197	29,282	46,401	52,457		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	—			—	—	—	—	
対象あたりコスト(C/D)	千円			—	—	—	—	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
		香流川浚渫工事(延長)	m	目標	—	—	—	180
			実績	—	—	—	180	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)				
本市で一番大きい河川の状況が、より成果の反映が示せると考えられるため。				事業費を平準化して延長を算出した。				
(前年までと変更した場合はその理由)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 目標を達成できた。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 長年堆積している市管理部の香流川の浚渫を行い、河川の流下能力を確保した。また、置石や分散落差等を設置することで生物の多様性を創出するとともに土砂の堆積を抑制した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 今後も定期的に草刈り、浚渫を行い河川の河積阻害を防止する必要がある。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	河川維持管理事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3) 災害復旧用の原材料費	円	見込	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
			実績	0					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 災害復旧用の原材料費(土のう袋等)を計上していたが、大きな災害が発生していないため未執行となった。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	事務事業②	河川維持修繕事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン】 (香流川)浚渫延長[累計]	m	見込	200	360	540	720	900	
			実績	180					
	(3) 河川緊急維持修繕工事の件数	件	見込	—	—	—	—	—	
			実績	20					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ・河川緊急維持修繕工事を20件行った。 ・雁又川、堀越川の浚渫を行った。 ・香流川の蛭子橋から仲屋橋の間の浚渫を行った。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業③	事務事業③	河川環境整備事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3) 草刈り面積	m ²	見込	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	
			実績	18,270					
	<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ・香流川(市管理部)の草刈りを行った。							今後の方向性	拡充

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 引き続き適切な維持管理を行う。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 適切な維持管理を行い、河川の流下能力を確保する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。
内部意見への回答	